

姫島小学校で日々おこなっている感染症対策

《位置づけ》

■感染症対策マニュアルで示された大阪市立学校園共通の対策です。

《感染源となってしまうリスクの軽減》

- ご家庭での検温と健康観察表の持参をお願いし、「発熱等かぜ症状」がある場合には、お迎えによる早退をお願いしています。
- 「発熱等かぜ症状」でお休みいただいた場合は、症状がなくなった後2日をおいての登校をお願いしています。
- 「発熱等かぜ症状」がある教職員は出勤いたしません。

《飛沫感染リスクの軽減》

- 登下校・授業中・休み時間の常時マスク着用
＝他人に飛沫をとばさないようにする目的です。
※体育の授業では、換気の徹底（屋内の場合）・密集や密接を避けるなどの対策をおこなったうえで、熱中症予防のため、マスクをはずす場面があります。
※給食を食べる時はマスクを外しますが、前を向いたまま互いの距離をとった机配置で黙食をしています。
※熱中症対策のため、気分が悪いなどの相談があった時には、2m 程度の距離をとれる場所でマスクを外させます。
- フェイスシールドの着用
＝他人の飛沫を顔に受けることを防ぐことが目的です。
---グループ活動など比較的リスクの高い活動をおこなう時に着用しています。

《接触感染リスクの軽減》

- 接触感染とは、ウイルスが付着したものを触った手で、目・口・鼻の粘膜を触ることでの感染です。
- 手洗いの徹底---外から教室に入るときやトイレの後、給食の前後、毎休み時間、掃除の後、共有のものを触った後など、こまめに流水とせっけんで手洗いをおこなうことを指導しています。
- アルコールを含んだ消毒液での手指消毒---手指消毒液は「流水での手洗いができない際に補助的に用いる」という位置づけですが、給食前など、より丁寧にリスク軽減をおこなったほうがよいと考えられる場合に使用しています。

《施設の消毒》

- 1日に1度、放課後に、教室など児童が使用した場所および共有物品、フェイスシールド（使用した日のみ）の消毒作業をおこなっています。